



2022 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマタネ
代表者名 代表取締役社長 山崎 元裕
(コード: 9 3 0 5、東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部長 溝口 健二
(TEL. 0 3 - 3 8 2 0 - 1 1 1 1)

2030 年サステナビリティ目標設定のお知らせ

このたび、当社グループは持続可能な社会への貢献とともに持続的な企業価値の向上を目指し「2030 年サステナビリティ目標」を設定いたしましたのでお知らせいたします。

このサステナビリティ目標は、2021 年 5 月に発表いたしました当社グループのサステナビリティ方針に基づき特定したマテリアリティへの取組み重点テーマに対応しており、2030 年までに実現を目指すものとなります。

詳細につきましては、次ページに記載の通りです。

以上

取組み重点テーマ

○環境に配慮した事業活動の推進

- ・温室効果ガス排出量削減
- ・エネルギー使用量の削減
- ・廃棄物及び有害物質の管理



2030年目標

- GHG排出量削減 2013年度対比 ▲50%以上

○製品・サービスの品質向上

- ・安心、安全な商品・サービスの提供
- ・安全衛生の推進
- ・個人情報保護及び高度なデータセキュリティ
- ・リスクマネジメント



2030年目標

- 重篤な労働災害事故(※1) 0件
- ISO9001認証取得 全拠点(営業倉庫/精米工場)
- 個人情報漏洩事故 0件

○人財の多様性と活躍の促進

- ・生産性向上による働き方改革
- ・人材育成及び教育
- ・女性活躍を含む多様な人財の活躍推進
- ・差別防止及び社会的弱者への配慮



2030年目標

- 有給休暇取得率 80%以上
- 女性管理職比率(※2) 20%以上
- キャリア採用者の活躍促進

○地域コミュニティ及び生産地と農業の発展

- ・コミュニティへの参画及び発展への寄与



2030年目標

- 地域社会の文化活動への貢献
- 大規模災害発生時の官民連携を推進
- 産地・行政・取引企業とのコンソーシアム構築

○持続可能なコメ調達の推進

- ・持続可能な材料調達と効率的な使用



2030年目標

- 産地のブランド化による持続的営農の実現

○コーポレート・ガバナンスの深化

- ・経営の健全性の確保、効率化の追求、透明性の向上、再現性の堅持
- ・リスクマネジメント
- ・適正な情報開示



2030年目標

- 取締役会によるリスクと機会の把握と適切な対処
- 重大なコンプライアンス違反 0件

※1 重篤な労働災害事故

- ① 死亡、長期療養を要する（または可能性のある）疾病、障がいの残る（または可能性のある）怪我、特定伝染病
- ② 一時に3人以上の労働者が業務上死傷または罹病した災害（不具合含む）

※2 対象範囲：株式会社ヤマタネ